

ふくしひば

太宰府市社会福祉協議会

共に暮らし 共に創り 支え合う“福祉のまちづくり”



太宰府を 美しくする友の会 第42回式典開催

今月の表紙

清掃ボランティア「太宰府を美しくする友の会」では、17団体約300名の会員が毎月定期的に史跡地や公園等の清掃を行っています。

11月25日、1年間の活動を労う式典が開催されました。

(詳細は2ページ)



トピックス ◆社協事業紹介「福祉教育の推進」(P5) ◆ふくし何でも出前相談のお知らせ(P11)



この広報誌は共同募金の配分金及び賛助会費で作成されています。(赤い羽根は共同募金運動・配分事業のシンボルマークです。) 社協だよりの音声テープの貸出、点字版の配付も行っています。ご希望の方は社協までお問い合わせください。

観光地“太宰府”を美しく住み良い街へ 清掃ボランティア「太宰府を美しくする友の会」 第42回式典開催！



11月25日(金)、プラム・カルコア太宰府にて「太宰府を美しくする友の会」第42回式典が開催されました。

式典では、日頃の皆さんの活動を労い、年間皆勤者に対する表彰と1年間の活動報告のほか、多数ご出席いただいた来賓を代表して、芦刈市長よりお祝いと日頃の活動に対する感謝の言葉が贈られました。



小畠会長による
主催者あいさつ



佐伯社協会長による
あいさつ

「太宰府を美しくする友の会」会員約300名(17団体)中、今年の皆勤者は115名でした。

皆勤者のうち、10年以上・5年間・3年間・2年間皆勤の方には感謝状が贈呈されました。

感謝状の種類	皆勤年数	人数
太宰府市長感謝状	10年以上	11名
	5年間	10名
社協会長感謝状	3年間	8名
友の会会長感謝状	2年間	17名



表彰を受ける18年間皆勤の
いわもとあきよし
岩本秋義さん(水城台区)



式典の最後には、現役大学生でシンガー ソングライターの長谷川万大さんによる 昭和歌謡ライブが行われ、谷村新司「昴」等、アンコールを含めて全5曲を楽しみました。



最長19年間皆勤者の城戸健一さん(湯の谷区)

わたしは、平成元年に定年退職をして5年目に、湯の谷クラブ(老人クラブ)に入り、先輩方のお誘いを受け、平成9年に「太宰府を美しくする友の会」の一員となりました。以来、環境美化活動として太宰府天満宮境内の清掃ボランティア活動を行っています。

この度、第42回式典において19年間皆勤に対する感謝状を賜りましたのを機に、この清掃ボランティア活動の意義を改めて認識し、これからも体力の続く限り、活動を続けて行こうと思っています。

地域貢献！

「太宰府を美しくする友の会」で 一緒に活動しませんか？

史跡地を多く抱える観光地“太宰府”を訪れる方々に、美しい街を見ていただきたいという思いから、史跡地や公園等14カ所にて、毎月定期的に清掃ボランティア活動を実施しています。

1年間毎月活動に参加された方を式典で表彰し、10年以上・5年間・3年間・2年間皆勤の方には感謝状が贈呈されます。

活動日時 原則毎月第2日曜日8時から1時間程度(6~8月は朝7時より)
※清掃場所(清掃グループ)によって、異なる場合があります。



水城台区水峰会のみなさん

問い合わせ：太宰府を美しくする友の会事務局（太宰府市社会福祉協議会）TEL：923-3230



～災害時支援を考える～ 交流会

11月26日(土)、太宰府市NPO・ボランティア支援センター(うめさろん)との共催で、防灾ボランティアネットワークの協力により「～災害時支援を考える～交流会」を開催しました。

この交流会は、災害が起こった時にスムーズな支援が行えるよう、専門的な知識や技術を持ったグループ同士のネットワークを作り、連携を持とうという目的で開催し、今回ははじめの一歩として、お互いのことを知りあうために、各団体同士の交流会というかたちで実施しました。

各種団体と、興味関心を持つ個人の方、総勢28名の参加があり、前半は各団体の普段の活動内容や、災害時に何ができるなどをお互いに報告し合い、これからの連携の可能性について話し合いを行いました。

後半は交流タイムを設け、皆さんで活発な情報交換を行う場面もみられました。



交流会参加団体

- 防灾ボランティアネットワーク
- 太宰府市商工会
- 太宰府げんき若者交流会
- NPO法人まちづくり福岡
- NPO法人古都大宰府の風を育む会
- 認定NPO法人日本セラピューティック・ケア協会
- 太宰府手話の会
- 太宰府倫理法人会
- 行政書士グループ ちくしふれあいライフサポート
- 協働わーくす エ・コラボ
- 太宰府市補導連絡協議会
- 太宰府市防災安全課
- 太宰府市地域づくり課
- 太宰府市社会福祉協議会
- 太宰府市NPOボランティア支援センター(うめさろん)

防災豆知識 いざという時に慌てないよう、 日頃から災害時の対応について考えましょう！

防災クイズ

防災

Q 地震などの災害に備えて、食料品はどのくらい備蓄しておくのが望ましい？

- ①すぐに救援物資が来るので、備蓄は必要ない
- ②3日分
- ③1週間分

A 大地震が起こると、電気・ガス・水道などのライフラインの寸断や物資供給の停滞が想定されるため、すぐに救援物資が来るとは限りません。支援が届くまで時間がかかることも予想されるため、少なくとも1週間分は自宅で生活できるよう備えておきましょう。(正解:③)

日常備蓄という考え方

これまでの災害用備蓄は、乾パンやヘッドライトなど普段使わないものを用意する特別な準備と考えられてきました。そのため、管理や継続が難しいとあきらめてしまう人も多かったはず。しかし、日頃利用している食料品や生活必需品を少し多めに購入しておく「日常備蓄」なら簡単に備蓄ができます。



(引用:東京防災)



新町区ひまわり会 ~いつも笑顔になれる居場所作り~

プロフィール

活動日 年8回(5月バスハイク、8月異世代交流、12月福祉もちつき会、3月お花見の集い 等)

- 活動内容 ①高齢者を対象とした福祉活動・集いの場作り
②子どもと高齢者の異世代交流
③独居高齢者宅訪問

活動場所 新町区公民館

一言メッセージ

地域内高齢者間の様々な親睦会を企画し、皆さん笑顔になれる居場所作りに取り組んでいます。また異世代交流では、水鉄砲やカゴ、ペットボトルキャップのマグネット作り等を通して、高齢者から子どもたちに手作りの楽しさを教えてもらう活動にも力を入れています。今後はもっと男性の参加が増えるような企画もしていきたいと思っていますので、男性の皆さんも是非ご参加ください。



▲新町区ひまわり会の皆さんとわたぼうし会の皆さん



▲午前の部(映画会)のあとは、豚汁で昼食会を。



▲午後の部はボランティアグループ「わたぼうし会」による癒しの集いです。



▲最後は皆さんで茶話会を楽しみました。

取材を終えて

地域住民の方を中心に15名ほどの参加があり、終始和やかな雰囲気の中、ハンドマッサージ・茶話会などが行われました。みなさん、ひまわり会の活動を通じて、ボランティアさんや他の参加者とも気軽に交流されていて、「普段、地域の方々とお話しする機会が少ないので、とても楽しみにしています。」との声もありました。今後もより一層の発展を期待しています！

今月の オススメ

レクリエーション用具カタログ vol.6

小地域福祉活動(ひまわり会活動)や子育てサロン、自治会や福祉施設等が行う地域交流活動などに無料で貸出しています！
その他のレクリエーション用具については、ホームページにて写真付きで紹介しています。

無料貸し出し

♪点鳥ルーレット(在庫: 1セット)



- 赤い玉をハンマーで叩いてルーレットを回すと、風見鶏が回転して得点を示します。
- シートに置く得点カードの代わりにお菓子を置く等、様々なアレンジで楽しめます。

♪台風ドカン！(在庫:1セット)



- 3つの箱と6つの的のセットです。
- 箱を叩くと、箱の中の空気が圧縮されて吹き出し、的を倒します。
- 紐が付いているので立ったままでも使用できます。

★利用を希望される方★

問い合わせ : 太宰府市社会福祉協議会

TEL:923-3230

社会福祉協議会の窓口まで印鑑をご持参の上、お越しください。(貸出中で在庫がない場合もございますので、事前にお問い合わせいただくことをおすすめします。)
※営利目的でのご利用は禁止しています。
※個人への貸出は行っておりませんので、ご了承ください。

社協事業の紹介 「福祉教育の推進」



太宰府市社協の取り組みをご紹介！

太宰府市社会福祉協議会は、誰もが住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らし続けることができる「福祉のまちづくり」をめざし、地域福祉をはじめ、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉など、幅広い分野の福祉事業を展開しています。今回は、「福祉教育の推進」についてご紹介します！

太宰府社協では、市内の公立小学校7校を「福祉協力校」に指定し、各校で行われる総合的な学習の時間などに講師として授業協力を行ったり、講師の調整を行うなどの支援を行っています。

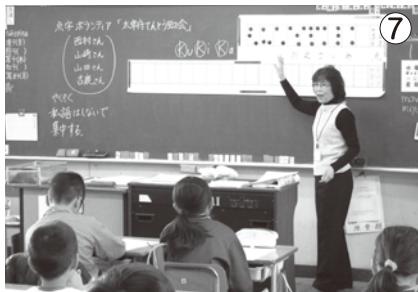
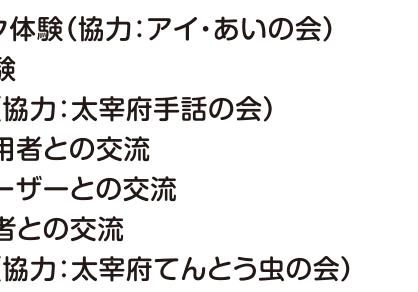
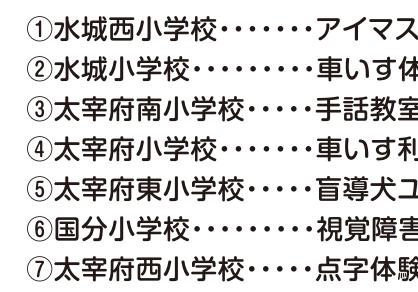
併せて、共同募金を財源とした助成金の交付など、より効果的な福祉教育の推進を支援しています。



学習の目的によって、どのような内容を組み込めば理解を深めてもらえるか、職員と教員、場合によってはボランティア団体などの授業協力者も交えて打ち合わせを行い、各校の福祉教育の充実に取り組んでいます。

授業の内容は、車いす体験や障がいをお持ちの方からのお話、アイマスク体験、点字体験、手話教室、要約筆記体験など、多岐にわたります。

授業の一例をご紹介！



①水城西小学校……アイマスク体験(協力:アイ・あいの会)

②水城小学校……車いす体験

③太宰府南小学校……手話教室(協力:太宰府手話の会)

④太宰府小学校……車いす利用者との交流

⑤太宰府東小学校……盲導犬ユーザーとの交流

⑥国分小学校……視覚障害者との交流

⑦太宰府西小学校……点字体験(協力:太宰府てんとう虫の会)

学校単独での取り組みが難しい部分については、社協で授業協力者を調整し、地域で暮らす障がい者や、障がい者を支援するボランティア団体の方のお話を聞く機会を設けるなど、子どもたちが理解しやすいようなプログラムを組み立てる支援を行っています。

学習や疑似体験を通して、障がい者の“障がい”だけでなく、その人の「できること」、「強み」に焦点を当て、その人が置かれている環境や社会のあり様について考えていけるようなプログラムをめざしています。

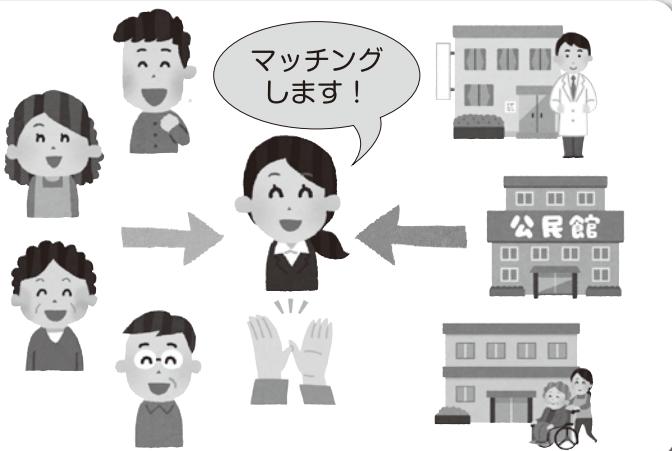
障がいの有無にかかわらず、みんなが暮らしやすいまちを実現するため、学校や地域に暮らす方々、様々なボランティア団体等と連携を図りながら、私たち一人ひとりにできることを考えるきっかけとなるような福祉教育の推進に、これからも取り組んでいきます。

ボランティア登録者募集中!

ボランティア登録とは…

“ボランティアをしたい方”と“ボランティアを探している方”を繋ぐツールです！
登録者には、ボランティアの紹介やボランティア募集情報のメール配信(個人の希望者のみ)をしています。

- 登録は個人・団体問いません。
- 原則1年ごとの更新制です。
- 登録にあたって費用は掛かりませんが、実際に活動する際には、交通費等の実費が発生する場合があります。
- 各種ボランティア団体での活動も可能です。



詳細については下記までお問い合わせください。

また、社会福祉協議会ホームページ上の「ボランティア募集情報」もご覧ください。

問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230(地域福祉課ボランティア担当)
ホームページ:<http://dazaifu-shakyo.or.jp> 太宰府社協 検索

「介護のふれあい会」に参加してみませんか？

「介護のふれあい会」では、2ヶ月に一度を目安に定例会を開催し、介護についての勉強会を行ったり、介護の悩みや工夫している点などを和気あいあいとした雰囲気の中で語り合ったりしています。

現在介護をされている方や介護経験のある方だけでなく、介護に関心のある方のご参加も大歓迎です！見学も受け付けておりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。



対象
※現在介護をされている方
※介護経験のある方
※介護に関心のある方



内容 定例会ごとにテーマを決め、介護に関する勉強会や、介護の悩みを話し合う茶話会などを行っています。

参加費 年会費 500円

問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230 FAX:923-0578



社会福祉協議会立 保育所太宰府園だより

中学生との交流会

10月、11月と3回に分けて、4・5歳児クラスの園児たちが、学業院中学校3年生のお兄さん、お姉さんと交流会をおこないました。最初は、お互いに緊張した様子でしたが、中学生から優しく声をかけられたり、馴染みのある手遊びやゲーム遊びなどをしながら徐々に打ち解けていく姿が見られました。

今回、初めておこなった取り組みですが、園児たちも中学生も楽しい雰囲気の中で一緒に過ごし、日頃関わることのない異年齢同士の貴重なふれあいの場となりました。

これからも保育所太宰府園では、地域の中で様々な方との出会いやつながりを大切に子どもたちと豊かな生活体験を行ってまいります。



お兄さん
お姉さん
ありがとう！
また
会いましょう♥

子育て支援センターたんぽぽクラブ

“親子で触れ合ってあそぼう”をテーマに、こころ亭うえだきょうこうさんをお招きしてワークショップを開催いたしました。

絵本の読み聞かせでわくわくした後、次は音楽に合わせて体を思い切り動かして気分もスッキリ！心も体もいきいきとしたひと時でした。

たんぽぽクラブでは、このような親子講演会のほかに、母親のリフレッシュを目的としたママ講座や親子で楽しく遊べる様々な活動を積極的に実施しています。子育て情報の発信や、仲間づくりの場として、たんぽぽクラブをご利用していただきながら、これからも皆様方の子育てに寄り添ってまいります。

たんぽぽクラブに参加しませんか！

こころ亭お出掛けワークショップ(11月29日)



※連絡先：保育所太宰府園 092-922-4611 担当 林田・川上

筑紫台高校のみなさんによる車いす点検

車いすの安全安心を支えます！

12月3日(土)、筑紫台高校自動車科の生徒さんによる車いすの点検・整備が行われました。これは、歳末たすけあい配分事業の助成を受けた太宰府市身体障害者福祉協会の「何でも話そう交流会」の取り組みの一環として毎年開催されており、車いす整備を通して高校生と交流を持つ機会にもなっています。

当日は、当協議会の貸出用車いすも含め20台以上の車いすを、一台一台丁寧に点検・整備していただき、タイヤやブレーキ、ステップなど、様々な箇所をきめ細かく確認され、最後はきれいに拭きあげていただきました。

今回点検・整備していただいた当協議会の車いすは、地域のみなさんへの貸出や、市内小学校での総合的な学習などにも活用されています。今回の点検整備で、皆さんにより安心してご利用いただけるようになりました。筑紫台高校自動車科のみなさん、本当にありがとうございました！



歳末たすけあい
募金
共同募金

NPO法人太宰府障害者団体協議会

第一回太宰府ボッチャ大会開催

新装となったとびうめアリーナ(総合体育館)において、12月4日(日)第1回太宰府障がい者ボッチャ大会が開催されました(NPO法人太宰府障害者団体協議会と太宰府市身体障害者福祉協会が主催)。当日は、雨の中、太宰府市内在住及び市内の施設に通所している障がい者と彼らを日頃から支援してくださる方々が全部で15チーム(3人一チームで登録)競技に参加、審判員や会場係などボランティアさんが45人総勢90人余が参加しました。



「ボッチャ」は夏のリオ・パラリンピックで日本チームが銀メダルを獲得したため一躍有名になりました。もともとはイタリアで始まった競技で脳性まひなど重度障がい者の参加を可能にするために開発されたスポーツだそうです。この日も障害の部位や程度に関係なく誰でもやれるスポーツとしてのボッチャを楽しみました。まだまだこの競技は市民に知られていないスポーツですが高齢者もきっと楽しめるスポーツだと思います。早速、「次回の開催を楽しみにしている」との声が聞こえ主催者としても大変うれしく心強く感じました。ボッチャが太宰府市内にもっと知られ、障がいの有る無しに関わらず楽しめるようになることを願っています。ボランティア参加の皆さんありがとうございました。

太宰府てんとう虫の会 点字プリンタを新しく導入しました

平成28年12月、太宰府てんとう虫の会では、公益財団法人車両競技公益資金記念財団(略称 公益記念財団)の平成28年度高齢者、障がい者などの支援を目的とするボランティア活動に対する助成金により、点字プリンタ(株式会社ジェイ・ティー・アール社製 ESA721 Ver' 95)を新しく導入致しました。

太宰府てんとう虫の会は、視覚障がい者をはじめ、太宰府市社会福祉協議会、県立福岡高等視覚特別支援学校などからの機関誌や書籍・雑誌などの点訳依頼品に対し、正確かつ迅速に依頼者へ情報を届けるよう努力しておりますが、それらの膨大な情報量を処理するには点字プリンタやパソコンは必需品です。

このたびの新しい点字プリンタの導入は、視覚障がい者などに対する情報伝達手段として重要な役割を果たします。会員一同奮起して活動に取り組んでまいります。

会員募集中！

例会 毎週木曜日10時～15時

場所 総合福祉センター2階機能回復訓練室
私たちの活動の見学だけでも会員一同心よりお待ちしております。



賛助会加入 のお願い！

～ご支援いただくこと、それは手軽にできる
地域福祉活動への参加のひとつです～

本会が実施する地域福祉活動の各種事業は、賛助会員や寄付金等の皆さま方の善意に支えられています。そして、地域住民の皆様がお互いに支えあい「誰もが住み慣れた地域で安心してその人らしく豊かに暮らすことができる“福祉のまちづくり”」をめざしています。



太宰府市社会福祉協議会は
次のような事業に取り組んでいます！

(賛助会費は、主に次の事業に使わせていただいているです。)

一般賛助会員
年会費

1口 1,000円

特別賛助会員
年会費

1口 10,000円

賛助会員加入手続き

◆お電話いただければ、自治会等の例会やひまわり会、サロン等に職員が加入手続きに伺います。

◆金融機関から振込みをすることもできます。

振込口座 筑紫農協 太宰府中央支店 普通 No.0033326

だざいふししゃかいふくしきようぎかい

口座名義 フク)太宰府市社会福祉協議会

◆本会の窓口において、いつでも加入の受付をしています。

*会員様の個人情報は、賛助会の目的以外には利用することはありません。

【平成28年度12月末までの実績】

	件数(対前年同月度比)	金額(対前年同月度比)
一般賛助会費	1,008件(243件増)	1,179,852円(298,852円増)
特別賛助会費	49件(14件増)	530,000円(178,000円増)
合 計	1,057件(257件増)	1,709,852円(476,852円増)

平成28年度既にご加入いただきました皆さん、誠にありがとうございます。
この紙面にて、御礼にかえさせていただきます。

申込み・問い合わせ

社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会
太宰府市白川2番10号 太宰府市総合福祉センター内
☎092-923-3230 担当:総務課

① 小地域福祉活動の活性化



小地域福祉活動を実践するボランティアグループ「ひまわり会」等による高齢者の見守り活動やサロン活動を支援しています。

(小地域福祉活動団体：44 自治会中 42 自治会で組織化)

② 総合相談事業の充実



生活上いろいろな問題をひとりで悩まず、安心して相談できるよう各種相談事業を実践しています。

(延べ334件)

③ あんしんシステム 「ほのぼのサービス」事業



高齢や障がい等により、判断能力が十分でない方に、相談業務や財産の保全・管理などサービスを行っています。

(会員数82名)

④ 「福祉バス」の運行事業



福祉を目的とした活動や研修、交流活動などを対象に福祉バスを運行しています。

(142回運行)

⑤ 広報誌 「ふくしのひろば」の発行



事業の活動の報告やさまざまな情報提供を行っています。年6回発行予定です。

⑥ 「福祉用具」の貸出事業



一時的に車いすや介護用ベッドが必要となった場合に無料で貸出しを行っています。

(延べ71件)

※()内は平成28年度(4月から12月末日まで)の数です。

寄付のお礼 平成28年11月15日～平成28年12月28日

Many thanks



行政区	寄付者名	行政区	寄付者名	行政区	寄付者名	行政区	寄付者名	行政区	寄付者名
行政区	太宰府市	行政区	太宰府市長寿	行政区	筑紫野市	行政区	筑紫遊技場組合様	行政区	太宰府市婦人会
太宰府市	太宰府市長寿	筑紫野市	筑紫遊技場組合様	五条台区	エース建設(株)	国分区	野島輝美様	北浦良助様	はるみ様
クラブ連合会様				五条台区	恵美子様				

物品寄付

一般寄付	香典返し寄付
行政區柄	故人名
行政區柄	藤田順子様
行政區柄	三恵吉様

～太宰府市社会福祉協議会は、皆様からの善意によるご寄付をお願いしております～

●寄付すると税の控除が受けられます！ ●詳細は「ふくしのひろばNo.107」をご参照ください。

一般 寄付

「ご寄付」は太宰府市社会福祉協議会へ

太宰府市社会福祉協議会へのご寄付は、地域福祉活動を推進するうえで貴重な財源につながっています。

香典返し 寄付

「香典返し」のご寄付は太宰府市社会福祉協議会へ

太宰府市社会福祉協議会への「香典返し」とは、ご会葬いただいた方へ『香典返し』をする代わりに『個人の遺志を地域福祉のために』とご寄付をいただいているものです。

ご寄付をいただいた場合、ご家族のご希望に添って挨拶状・礼状などを印刷させていただきます。

問い合わせ 寄付申し出先

〒818-0102 太宰府市白川2番10号 太宰府市総合福祉センター内

社会福祉法人太宰府市社会福祉協議会 総務課 TEL : 092-923-3230

●ご寄付いただいた方については、感謝の気持ちを込めて本誌に掲載させていただきます。

ペットボトルのキャップ及びプルタブ回収にご協力ありがとうございます。

平成28年11月末までに、学業院中学校生徒会様、太宰府西中学校生徒会様、水城西小学校JRC委員会様、太宰府西小学校福祉委員会様、福岡インターラッジコープLOTUS様、長浦台自治会様、水城台自治会様をはじめ、多くの団体、学校、市民の皆様より「福祉のために」と心温まるご協力をいただいております。

ペットボトルキャップは2kg(約800個)でポリオワクチン1人分になります。そのワクチンは世界の子どもたちに使われます。

プルタブは600kg(約160万個)でアルミニ製車イス1台と交換できますので、集まり次第交換させていただき、障がいをお持ちの方や高齢者の方に貸出を行います。

ペットボトルキャップ累計

重量累計	累積数量	ワクチン数
2,210kg	約884,000個	約1,105人分

内)平成28年4月～11月末までの実績

重量累計	数量	ワクチン数
580kg	約232,000個	約290人分

プルタブ累計

重量累計	累積数量	車いす台数
399kg	約798,000個	約台数0.50台分

内)平成28年4月～11月末までの実績

重量累計	数量	車いす台数
55kg	約110,000個	約台数0.07台分

※累積数量は平成24年度からです。



ペットボトルのキャップのゆくえ!!

個人・団体様

太宰府市社会福祉協議会

リサイクル業者(お金にかえます。)

太宰府市社会福祉協議会
(お金を送ります。)

NPO法人
全国障害者福祉援護協会
(世界の子どもにワクチンを日本委員会)

アジア・アフリカ等の発展途上国に
ワクチンが届きます。

ふくし何でも 出前相談

地域で暮らす皆さんの福祉等に関する困りごとの相談を行うため、今年から新たに出前相談を実施します。

総合福祉センターまでは遠くて行けない、家の近くで気軽に相談できる場所が欲しい…そんな方々のために、各小学校区単位で、民生委員・児童委員と社協職員が皆さんからの相談をお受けいたします。



費用は一切かかりません。ご予約等も不要です。
どうぞお気軽にご相談ください。(秘密は厳守いたします。)

日 時	場 所
平成29年2月 4日(土) 10時～15時	【国分小学校区】10時～12時 水城公民館 13時～15時 文化ふれあい館
平成29年2月18日(土) 10時～15時	【太宰府東小校区】いきいき情報センター 203号室
	【水城小校区】通古賀公民館 2階ホール
平成29年2月25日(土) 10時～15時	【太宰府南小校区】南小コミュニティーセンター 和室
	【西校 区】吉松共同利用施設
平成29年3月 4日(土) 10時～15時	【太宰府小校区】未定 ※決定次第ホームページにてお知らせします。 詳細につきましてはお問い合わせください。

問い合わせ:太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230



総合無料相談

場 所 太宰府市総合福祉センター1階相談室
(太宰府市白川2番10号)

問い合わせ 太宰府市社会福祉協議会 TEL:923-3230

お気軽に
ご相談下さい!



名 称	日 程	時 間	内 容	予 約
一般相談	第1～第4 水曜日・金曜日	10時～15時	心配ごとや悩みごと何でも相談	不 要
行政相談	第1金曜日	10時～15時	国・県・市町村など行政に関する相談	不 要
結婚相談	第1・第3土曜日	10時～15時	結婚に関する相談	不 要
障がい者相談	第2木曜日	10時～12時	障がい者福祉に関する相談	不 要
弁護士相談	第2火曜日 第4土曜日	13時～16時	法律に関する相談(相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
暮らしの相談	第2土曜日	13時～16時	遺言・相続・離婚・消費生活トラブル等に関する相談 (相談時間30分)	要予約 (15日前から受付)
あんしん相談	第3木曜日	13時～16時	成年後見制度に関する相談(相談時間60分)	要予約 (随時)

1日を通して日常生活に必要なリハビリテーションを行います。皆様、お気軽にご相談ください。



介護老人保健施設サンビレッヂ朝日ヶ丘 TEL:092-927-1621
朝倉郡筑前町朝日568 (県道200号線山家交差点近く)

新車・中古車販売、車検、修理
鍍金塗装、廃車引取無料



有限会社 ピット イン ミハラ

代表取締役 三原 常隆

太宰府市観世音寺 5-1-3

TEL 092-921-0557 FAX 092-921-4278

H-P 090-1344-5515



安全・快適ライフのセンター(太宰府市商工会内)

現在、全国で施設等所有を始めた賃貸リフォームなどが挙げられている中、市街の省替も、家のトラブルやリフォームなど、どこかの業者に任せてしまうものではなく、安心していらっしゃる方も多くいらっしゃるかもしれません。

太宰府市商工会では、地域住民の皆様が、安心してお住まいやすいうつ、その他のことでご相談をうながしができるように、太宰府市からサービスセンターを実現しておけさまどら年で3年運営しました。皆様の暮らしがより便利になるように、太宰府市がより住みやすい街になりますように、くらしのサービスセンターを、お住立て下さい。

太宰府市くらしのサービスセンター

TEL 922-4345

受付時間
8:30~17:00

定休日
土日・祝日

太宰府市総合政策1丁目2番1号

TEL:092-921-4278

FAX:092-921-4278

E-mail:dazaifushakyo@mist.ocn.ne.jp

お問い合わせは太宰府市社会福祉協議会まで

TEL:092-923-3230



太宰府市社協の広報誌「福祉のひろば」に広告を出してみませんか？

フルカラー掲載なので、お店や事業の紹介にピッタリ！

市内全戸配布(約29,000部発行)で

PR効果抜群です！

赤い羽根自販機の設置・置き換えにご協力ください！

赤い羽根自販機とは…

飲み物を購入すると、その売り上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機のことです。

販売業者などが、売り上げに応じて寄付を行い、地域の福祉活動や災害時のボランティア活動の財源として役立てられます。



置いてお得♪

設置・置き換えは、基本無料！
販売手数料に加え、電気代も従来の自販機よりもお得！

買って幸せ♪

売り上げの一部が「赤い羽根共同募金」へ！ 買うだけでのども心も潤って一石二鳥！

みんなが笑顔に♪

お寄せいただいた募金は「高齢者の見守り・訪問活動」や「子育て支援活動」、「障害者の自立支援」、「災害時のボランティア活動支援」など地域の福祉活動に役立てられています。

お問い合わせは
福岡県共同募金会
太宰府市支会へ！
TEL : 923-3230



連絡はこちらまで！ TEL:923-3230
メール dazaifuchakyo@mist.ocn.ne.jp

社協だより「ふくしのひろば」を置いていただけるお店や施設を募集中！

太宰府市社協の広報誌を市民のみなさんに気軽に手に取っていただけるよう、市内の様々なところに設置しております。現在、喫茶店や美容室、病院の待合室など、順次設置箇所を拡大中です！ ぜひご協力をお願いします！

発行

社会福祉法人 太宰府市社会福祉協議会

〒818-0102 福岡県太宰府市白川12番10号

TEL:092-923-3230 FAX:092-923-0578

Mail : dazaifushakyo-goiken@extra.ocn.ne.jp

配信

ホームページもご覧下さい

太宰府市社会福祉協議会 | 検索

クリック！

右のQRコードからも、太宰府市協議会のホームページへ簡単にアクセスできます！

